

1 事業内容報告書

第17回（令和元年6月9日開催） 多摩川の外来植物駆除～守ろう多摩川のいきもの～ 開催結果 報告書

1 はじめに

多摩川には様々な外来植物が生育しており、在来の植物の生育環境が減ってしまいました。

多摩川の生物多様性を保全するために、生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物であるアレチウリを駆除しました。

日時：令和元年6月9日（日）午前10時～正午

主催：一般社団法人生物多様性保全協会

共催：調布市

後援：多摩川流域協議会

協力：京王電鉄(株)、林建設(株)、リコージャパン(株)

主催関連団体：(株)セルコ、日本エヌ・ユー・エス(株)、箱根植木(株)、(株)緑生研究所

参加者：26名

2 特定外来生物について

多摩川自然情報館内で、特定外来生物が生物多様性に及ぼす被害や生態、これまでの駆除後の状況、今回の駆除の目的と方法についてレクチャーを行いました。

アレチウリについては、まだ生育初期の地上部の小さい幼体の状態です。今回はアレチウリが大きくなって広くはびこる前に、効率のよい駆除を行うことを狙っています。



外来生物の駆除についてのレクチャー



アレチウリの生育状況

3 駆除状況

多摩川に向かい、2班に分かれてアレチウリの駆除を行いました。雨模様の天気でしたが、順調に駆除作業を進めることができました。



アレチウリの駆除状況

4 駆除結果

今回は企業CSR活動の一環として、地元調布市の林建設(株)をはじめ、(株)リコー、(株)京王電鉄から、多数の方々にご参加いただきました。30分程度の作業の結果、3.36kgのアレチウリを駆除することができました。芽だし時期(6月)としては、通常の収量だと思われませんが、継続的な駆除の効果は着実に顕れているようです。

参加者の皆さまからは、「参加して良かった」という意見をたくさんいただきました。そのほか、「思ったよりアレチウリの数が少なく今回の様な活動を継続することの効果を実感した」、「活動がもっと広がればいい」などの貴重なご意見をいただきました。

一般社団法人生物多様性保全協会と調布市では、このような取組を継続し、多摩川の生物多様性保全を図りたいと考えています。



アレチウリ駆除活動の参加者

—この活動に関するお問い合わせ先—
一般社団法人 **生物多様性保全協会**

The Japan Biodiversity Association

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2丁目5番2号
TEL 03-5466-3530 FAX 03-3797-9277
HP: <http://www.biodiversity.or.jp/>

調布市環境部環境政策課

TEL 042-481-7086